

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
- 町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)
✉klg110@town.kosai.g.jp

誰もが惹きつけられる楽しい物語

佐藤 正午著 / 『鳩の撃退法』



小学館

小説

かつての売れっ子作家・津田伸一は、いまは地方都市で暮らしている。街で古書店を営んでいた老人の訃報が届き、形見の鞆を受け取ったところ、中には数冊の絵本と3,000万円を超える現金が詰め込まれていた…。家族の失踪をはじめとした謎が謎を呼ぶドキドキの展開、著者ならではのユーモアと遊び心あふれる語りを楽しめる1冊です。

仲良しアヒルたちの楽しい雪遊び

リン・ベリー文 なかたひろえ絵 / 『スケートにいこうよ』



ほるぷ出版

児童書

5羽のアヒルの子どもたちが仲良く暮らしています。冬の朝、待ちに待った雪が降り、みんなでスケートに出掛けようと、お気に入りのスケート靴を持って近くの池に向かいます。めいっばいお外で遊んだ後は、あたたかなお家に帰ります。雪遊びの楽しいひとときを描いた、心をぽかぽかさせてくれる読み聞かせにぴったりな絵本です。

「ボケてもいい」楽しく暮らすために

上田 諭著 / 『不幸な認知症 幸せな認知症』



マガジンハウス

一般書

予備軍を加え、認知症800万人の時代。認知症になったらどうしようと不安に思っているあなた、認知症の人の家族、介護職のあなたへの、幸せな認知症に至る1歩先の道しるべは、認知症のことをきちんと知ることからです。認知症は接し方や対応の仕方でも不幸にも幸せにもなれます。心に余裕を持って楽しく暮らすためのおすすめの本です。

世界に1つだけのチョコレートを贈ろう

下迫 綾美著 / 『チョコケーキとクッキー、生チョコレートの本』



主婦の友社

教養・娯楽

「いま、本当に作りたい」「もってうれしい」チョコレートのお菓子のレシピが満載。テンパリングなど難しいことは一切なし。初心者でも絶対に失敗しないレシピだけど、ちょっとしたセンスが光る「贈る」ために作りたいチョコレートのお菓子。大切な人へのプレゼントはもちろん、友チョコや大勢の人に贈りたいときにもおすすめです。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

皆さんウイスキーは好きですか。私は大好きです。前職でバーテンダーをしていたこともあり、コレクションをするほど、どっぷりウイスキーにはまっています。今回紹介する本は、そんな大好きなウイスキーにまつわる本です。

本場スコットランドからウイスキー造りの技術を持ち帰り、日本で始めてウイスキーを造った男・竹鶴

今月の案内人



吉本 康昭さん
〔町社会教育課〕

政孝（マッサン）と、スコットランドで運命的な出会いをして、彼を支え続けた妻・リタ

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『マッサンとリタ』（オリヴ・チェックランド著）

ウイスキーづくりに情熱を注ぐ竹鶴政孝（マッサン）と、それを支え続ける妻・リタ。夫婦の波乱に満ちた人生の足跡をつづったノンフィクション。

の波乱万丈な物語です。

当時ウイスキーは日本人の味覚にあわず全く売れませんでした。それでもあきらめず、日本人に本当においしいウイスキーを飲んでほしいという一心で造り、今では世界に認められるウイスキーにまで成長しました。

その成長の背景には、マッサンのウイスキーにける情熱とどんな苦難にあってもマッサンを支え続けたリタの妻としての

深い愛情を感じました。

また生産者への思いを知り、感謝していただくことを忘れてはいけなかったと思います。

朝の連続テレビドラマの原作でもおなじみですので、読んでみればはまってしまうこと間違いなしです。ぜひこの本を読んで、マッサンとリタのウイスキーへの思いを感じてください。

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町公民館からのご案内

第18回甲佐町公民館大会

- 日時
2月21日(土) 午前9時10分
- 場所
町生涯学習センター・ホール
- 実践発表
芝原公民館
- 講演
・ 演題「あした死んでもいいように、100まで生きてもいいように」
・ 講師・宮崎真樹子さん(特別養護老人ホーム桜の丘)
町内公民館関係者および町民の皆さんの多くのご参加をお待ちしています。
- お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

◀ 公民館自主講座 オカリナ教室

オカリナ教室は、毎月第2・4日曜日の午後7時30分から9時まで、町生涯学習センター視聴覚室で練習に励んでいます。

オカリナは、吹く人によって音色が変わることや



▲ 発表会で日ごろの練習の成果を発表する参加者たち

特有の心に響くような優しい音色が特徴です。教室では、その音色を活かした演奏ができるように参加者同

士で教え合いながら学習しています。練習している曲目は、誰もが知っている馴染みのある童謡やポップスを中心に、ヒーリング効果があるといわれるオカリナの音色を楽しみながら、心地良い時間を仲間と楽しく過ごしています。

また、第1・3日曜日は、糸田公民館でも練習していますので、ぜひ一度見学や体験に来てみてください。

▶ 主催講座「子ども講座」 新春たこ揚げ大会

1月の子ども講座は、17日(土) 中甲橋グリーンパークで、「新春たこ揚げ大会」を開催しました。

北風がいつになく強く、たこ揚げには最高のコンディションの中、親子連れ

やお孫さんを連れた人が多数参加。たこはそれぞれ自分で作り、思い思いの絵や文字を描いて大空に揚げま



▲ 中甲橋グリーンパークで開催された「新春たこ揚げ大会」

した。

毎年走り回ることとなるたこ揚げと違い、今年は高く揚がり、大空の彼方に昇って姿が小さくなるたこを眺めて楽しみました。

子どもたちは、高く舞い揚がるたこを見上げながら、「いい年になりそうね」と笑顔で話しました。

Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

同和問題について正しい認識を持ちましょう

同和問題は、教えるからかえって差別が広がるのでは？そっとしておけば自然になくなるのでは？

「同和問題は、知らない人にまで教えなくてもいいのではないか」「教えるから、かえって差別が広がるのではないか」という考えを持つ人がいます。これは、いわゆる「寝た子を起こすな」という差別の現実を避けて通る姿勢から出てくる考えだと言えます。

しかし、本当にそっとしておけば、同和問題は自然に解消していくものでしょうか。

正しい理解をしておかないと、何かの機会に事実に基づかない他人の噂をそのまま信じて予断・偏見が形成されることとなり、差別を生むおそれがあります。

同和問題を知らない人が正しく認識すること、あるいは、誤った認識を持っている人が、その間違いに気づき、その認識を改めること。つまり「正しく起こす」ことが必要です。私たち1人ひとりが同和問題につい

て正しい理解と認識を持ち、差別を見ぬき、自分自身の問題として差別を許さず、差別をなくすために行動することが大切なのではないでしょうか？

～県人権同和政策課
人権研修テキスト同和問題編より

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosa.lg.jp